

農繁期

レポート

令和4年 4-5月号

エースファーム

オーナー 株式会社エース

水田面積 20.1アール

保証量 玄米 905kg

形態品種 特別栽培コシヒカリ



生産者 高橋 秀紀さん

今年も引き続き水田オーナー様になって頂き有難うございます。
長年の契約に感謝しお礼申し上げます。

5月8日に田植えを行いました。田植え後は好天に恵まれて順調に成育しています。
天気が良いのは有難いのですが、ちょっと水不足が心配なところですが。
田んぼ周辺も草刈りをしてきれいになり、爽やかな風が小さな稲を揺らしています。
とても気持ち良いですよ。これから9月の収穫まで頑張りますよろしくお祈りします。

4月～5月の作業内容

1. 育苗(いくびょう)

苗半作という言葉があり、育苗は稲の生育や収量に大きな影響を与えます。数百枚の苗箱をハウス内に並べる作業はそれなりに重労働なので皆で協力して行います。そして適切な温度管理・水管理を行い良質な苗を育てます。



ハウス育苗

2. 田起こし・荒起こし

最近では稲刈り後の秋と田植え前にも肥料を混ぜて数回行います。田んぼの深さを均平化して水管理をしやすくする意味があります。田んぼ内で高低差があると肥料がまんべんなく行き届かなくなったりする為です。



田起こし

3. 代かきしろ(田植え直前準備)

田んぼに水を張って土を丁寧に細かく砕き、土の表面を平らにする作業です。代かきは苗を植え易くし、肥料をむらなく土に混ぜ込み、また雑草等も全て埋め込むことでその後の雑草の発芽を防ぐ役割もあります。



代かき (表面を平らにする)

4. 田植え

田植え機に苗と肥料をセットし植えていきます。大型農園では田植えは3人一組で行います。機械を動かす人、肥料セットやその他水管理等を行う人に分業し、機械を操作する人が最後まで降りないよう段取り良く進めます。



田植え